

(お知らせ)

定期検査中の福島第一原子力発電所 4号機シュラウド外周部での  
ビニール片の発見について

平成 17 年 8 月 24 日  
東京電力株式会社  
福島第一原子力発電所

当所 4 号機(沸騰水型、定格出力 78 万 4 千キロワット)につきましては、平成 17 年 6 月 25 日より第 20 回定期検査を実施しておりますが、平成 17 年 8 月 24 日午後 3 時頃から、定期事業者検査の一つとして実施する炉内構造物検査\*<sup>1</sup>の準備作業を開始し、シュラウド外周部(アニュラス部\*<sup>2</sup>)の確認を水中カメラにて実施していたところ、ビニール片 3 枚(最大約 1 cm×約 2 cm)を当社社員が発見いたしました。

今後、アニュラス部全周の確認および回収を行い、まとめてお知らせいたします。

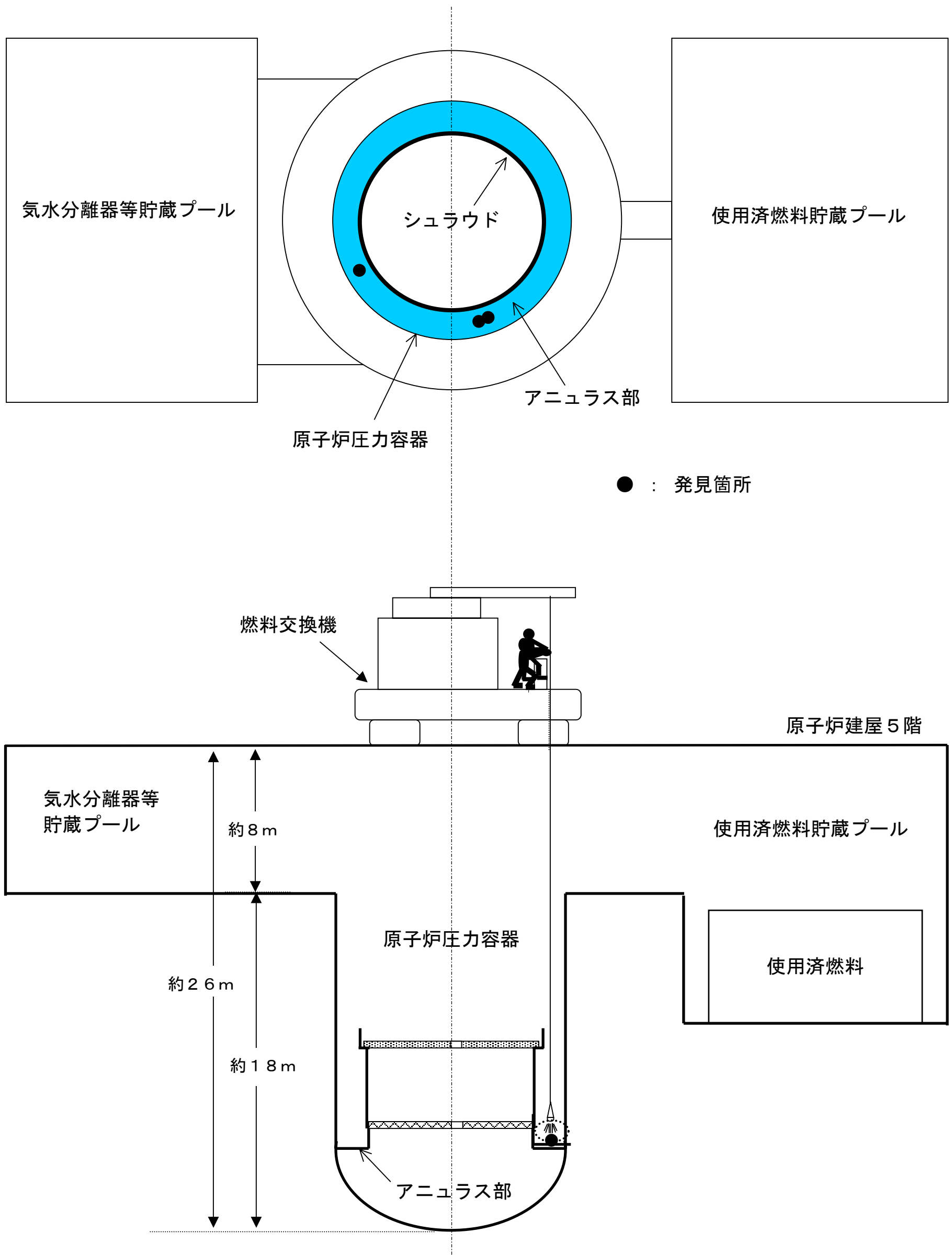
以 上

\* 1 炉内構造物検査

前回定期検査にて実施したシュラウド補修箇所およびジェットポンプなどの炉内構造物の目視点検を行う。

\* 2 アニュラス部

原子炉圧力容器とシュラウドの間のジェットポンプ等が設置されている空間。



4号機シュラウド外周部ビニール片発見概略図